

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	線形代数学第二		
英文授業科目名	Linear Algebra II		
開講年度	2006年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門基礎科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 電子工学科 量子・物質工学科 システム工学科		
担当教官名	田吉 隆夫		
居室	東1-501		

公開E-Mail	授業関連Webページ
tayoshi@e-one.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
線形代数学第一で学んだ基礎概念を発展させ、かつ抽象化してより広い応用を身につける。

【前もって履修しておくべき科目】
線形代数学第一、微分積分学第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書：田吉隆夫 著 「理工系線形代数学入門」（昭晃堂） 参考書：佐竹一郎 著 「線形代数学」（裳華房）

【授業内容とその進め方】
ベクトル空間、1次関係、1次独立、1次従属、独立最大の組、独立最大数、基底と次元 線形写像、表現行列 内積、正規直交（系）基底 固有値と固有ベクトル 対角化

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
随時に行う小テストの結果と期末テストの結果を総合して判定する。
【オフィスアワー：授業相談】
【学生へのメッセージ】
(例) 「もの作り」にたずさわる人にとっては勿論のこと、たとえハードウェアを扱わなくてもシステムの動作原理を理解し、発展させるためには、電子回路の基本を十分理解している必要がある。授業中に一つずつしっかり理解していけば、難しい内容ではない。
【その他】